



第1回
「景観計画ってなに？」
津島市の現状を知ろう！」
 開催日時：3月16日(土)
 14:30～16:00
 @旧いちい信用金庫天王通支店

今後の予定

済 第1回	3/16(土)	景観計画ってなに？津島市の現状を知ろう！
▷ 第2回	5/18(土)	まちなかを歩いて今の景観を確認しよう！
▷ 第3回	6/15(土)	将来、どんな町並みにしたいか考えよう！
▷ 第4回	8/3(土)	町並みを守り活かすためのルールを決めよう
▷ 第5回	1月頃	みんなで考えた将来の景観を見てみよう！

～実施プログラム～

- * 第1部 景観計画とは
- * 第2部 数字でみる津島の現状
- 【休憩】
- * 第3部 質疑応答
- * 第4部 これからやること



2 第2部 数字でみる津島市の現状

津島市の現状を様々な数字で説明しました。具体的には天王通りの歩行者数や景観に関する市民アンケートの結果、津島市内の空き家の割合、天王通りを対象とした色彩調査の結果などです。普段生活している中でなんとなく感じている津島市の現状が数字によってはっきりと示されたことで、津島市の現状がより具体的なイメージしやすいものとなりました。また、説明を聞いて、「**景観に関するルールを必要だと思っている人が85%もいることが意外であった、多いと感じた**」という参加者の意見が多くあり、イメージしていた現状と実情のギャップに気づくことができました。



地元のお菓子屋さんのお菓子とお茶を飲みながら休憩していただきました♪



多くの質問やコメントをいただきました

0 第1回の参加者はなんと・・・35人！

景観に関するワークショップの1回目にも関わらず、たくさんの方に参加していただきました。おかげさまで、準備していた椅子がすべて埋まるほどの大盛況でした・・・参加いただいた皆さんありがとうございました！

1 第1部 景観計画とは

そもそも景観とは何か、時代の変化による市内の景観の変化、最近できた景観やちょっと気になる景観について説明をしました。また、景観計画がどんな計画で、具体的にどんな内容を計画するものなのかを説明しました。このように、第1部では今後景観について考えていくにあたり一番土台になる内容を説明しました。

参加者からは「**景観という言葉の指すものがわからなかったので聞いて良かった**」という意見もいただきました。



3 第3部 質疑応答

休憩中に質問や感想を用紙に書いてもらいました。その用紙の中からランダムに選択し、回答していきました。(2ページを見てください)

4 第4部 これからやること

計5回実施するワークショップの各回の具体的な内容を説明しました。これから使用する**VRがどんなものか説明し、実際に体験**してもらいました。



読み込むとVR体験できます↓



○次回のご案内
 第2回 まちなかを歩いて今の景観を確認しよう！
5月18日(土) 14:30～
 @旧いちい信用金庫天王通支店

お問合せ：津島市建設産業部都市計画課
 マスタープラン推進室
 TEL :0567-55-9357
 Mail:toshikeikaku@city.tsushima.lg.jp



～第1回ワークショップ Q&A (主要抜粋)～

Q1. 景観計画で目指す目的（景観を高めてめざすもの）はなんですか？

A1. 津島市では、2020年に津島市固有の歴史的風致を守り、育て、継承し、地域の活動の活性化につなげていくために、「津島市歴史的風致維持向上計画」を策定しました。景観計画は、この計画と合わせて、古い建物を保全しながら町並み全体の景観を整えていくことで、**津島市の魅力が高まり**、「住みたい」「行ってみたい」「店を出したい」などの人の営みにつながり、**町が賑わう**ことです。

Q2. 計画を立てるとしたら何年後をイメージしたら良いでしょうか？

A2. 町並みは少しずつ変化するものとなりますので、多くのまちづくり計画は10年後をイメージして作成します。景観計画も**10年後をイメージ**しています。

Q3. 景観づくりの際のコンセプトはなんですか？

A3. コンセプトは、**これまでのワークショップの結果や今年度のワークショップの結果を参考**にして決めていきます。現時点では、これまでのワークショップの結果より、**天王通りと本町筋を中心に**考え、天王通りでは津島駅近くの**駅前ゾーン**、**本町筋と交差する中央ゾーン**、**津島神社近くの神社ゾーン**に区分してコンセプトづくりをしたいと考えております。

Q4. 核となる施設（神社、いちい信金、駅前など）をもとに、町並みを形成したらどうでしょうか？

A4. 津島駅や津島神社なども含め**町並みに調和するように考えていきます**。

Q5. 津島駅から津島神社までの道路が都市計画では拡張計画になっていますが、将来見直しの計画はありますか？

A5. 景観計画の策定とともに**拡張計画も見直す予定**です。

Q6. ルールは天王通りと本町筋のみでしょうか？それとも、歴史的なエリアまで広げる予定でしょうか？

A6. アンケート結果を踏まえ、**天王通りと本町筋を中心に**「津島市歴史的風致維持向上計画」で定めた重点区域を参考に検討していきます。

Q7. 建て替えとかが難しくなるのでしょうか？

A7. 建物を建築することに影響はありませんが、定められた規模を超える建物の外壁色彩や屋根などの**外観にルールが設定**されます。

Q8. 補助金はできるのでしょうか？

A8. 建築制限だけを設けるだけでなく、古くから受け継がれる町家建築物の**改修費補助**や、その他の建築物に対する**外観整備の税制の軽減措置**などの**補助制度を創設していく予定**です。

Q9. 知識のない私でもできることはなんですか？

A9. 知識の有無は関係なく、**景観への想いがあれば誰でも**計画づくり、景観まちづくりに参加できます。

多くの質問やコメントを80個いただきましたが、多過ぎて掲載できませんでした。掲載できなかった質問はホームページに掲載いたします。